

公益社団法人日本地震工学会 第77回理事会議事録

A.日時： 2025年8月6日（水） 16時00分～19時10分

B.場所： ZOOMによるオンライン会議

C.出席者：（会長）山中浩明、（副会長）大堀道広、高井伸雄、片岡正次郎

（担当理事）本多剛、引田智樹、渡邊和明、西田明美、隈本邦彦（欠席）、上田遼、浅井竜也、石川敬祐、鍬田泰子、丸山喜久、上田恭平、岩田直泰、王欣、吉見雅行、後藤浩之（欠席）

（監事）小檜山雅之、古屋治

オブザーバ出席：竹元悦子事務局長、戸田薫子事務局員

※片岡副会長の「片」の字は丁字と読み替えてください

※渡邊理事の「邊」の字は一点しんによつと読み替えてください

D.議題および提出資料：

報告事項

- | | |
|---------------------------------|----------|
| 1) 第76回理事会議事録（案）確認（引田理事） | 資料 77-01 |
| 2) 会務報告（本多理事） | 資料 77-02 |
| 3) 会計報告（渡邊理事・西田理事） | 資料 77-03 |
| 4) 広報部会からの報告 →報告なし | 資料なし |
| 5) 情報コミュニケーション委員会からの報告（上田(遼)理事） | 資料 77-05 |
| 6) 会誌編集委員会からの報告（浅井理事） | 資料 77-06 |
| 7) 国際委員会からの報告（石川理事） | 資料 77-07 |
| 8) 地震災害対応委員会からの報告（吉見理事） | 資料 77-08 |
| 9) 論文集編集委員会からの報告（鍬田理事） | 資料 77-09 |
| 10) 事業企画委員会（企画）からの報告（上田(恭)理事） | 資料 77-10 |
| 11) 2025年度大会に関する報告（丸山理事） | 資料 77-11 |
| 12) 17JEESに関する報告（後藤理事、代理：総務理事） | 資料 77-12 |
| 13) 将来構想委員会からの報告（大堀副会長） | 資料なし |
| 14) メール審議（1件）の報告（本多理事） | 資料 77-14 |

議案

- | | |
|--|----------|
| 第1号 入退会者（引田理事） | 資料 77-15 |
| 第2号 共催・後援・協賛等（引田理事） | 資料 77-16 |
| 第3号 理事会規則、理事選考に関する細則の改訂（本多理事） | 資料 77-17 |
| 第4号 公益社団法人日本地震工学会旅費等支払い細則の改訂（本多理事） | 資料 77-18 |
| 第5号 論文編集委員会 論文投稿規程の改訂（鍬田理事） | 資料 77-19 |
| 第6号 地震災害対応委員会 6学会災害調査積立金規程の改訂（吉見理事） | 資料 77-20 |
| 第7号 新規研究委員会設置(津波荷重 phase4)鳴原委員長（片岡副会長） | 資料 77-21 |
| 第8号 17JEES 委託業務契約について（後藤理事、代理：総務理事） | 資料 77-12 |

懇談事項

- | | |
|---|----------|
| 1) 研究統括委員会からの報告（片岡副会長） | 資料 77-23 |
| 2) 立替払いについて（総務・事務局） | 資料なし |
| 3) 地球規模課題対応国際科学技術プログラム（SATREPS）応募への推薦文書発行について（丸山理事） | 資料 77-25 |

E.議事録

報告事項

- 1) 第 76 回理事会議事録 (案) 確認 (引田理事)
 - ・引田理事より、資料 77-01 に基づいて、第 76 回理事会議事録 (案) が説明され、承認された。
 - ・事務局より、非会員の会誌 (冊子版) の販売価格を年間 33,000 円としたことの補足説明がなされた。
- 2) 会務報告 (本多理事)
 - ・本多理事より、資料 77-02 に基づいて、前回理事会以降の会務報告がなされた。
- 3) 会計報告 (渡邊理事・西田理事)
 - ・渡邊理事より、資料 77-03 に基づいて、令和 7 年度予算の執行状況が報告された。
- 4) 広報部会からの報告 → 報告なし
- 5) 情報コミュニケーション委員会からの報告 (上田(遼)理事)
 - ・上田(遼)理事より、資料 77-05 に基づいて、情報コミュニケーション委員会の活動状況が報告された。
 - ・上田(遼)理事より、学会ウェブサーバーの使用データ量が契約容量を超えている問題について、過去の情報の棚卸を行うことで解消されたことが報告された。山中会長より、担当理事の負担が大きくなり過ぎないように、契約変更等も選択肢の一つとして検討してはどうかとの意見があった。
- 6) 会誌編集委員会からの報告 (浅井理事)
 - ・浅井理事より、資料 77-06 に基づいて、会誌編集委員会の活動状況が報告された。
 - ・浅井理事より、会誌 57 号特集について複数案の検討状況の説明がなされた。片岡副会長より、案 2 として挙げられた南海トラフ巨大地震の最新被害想定について、被害想定の見直しからあまり時間が空くと新鮮味がなくなることに配慮すべきとの意見があった。
- 7) 国際委員会からの報告 (石川理事)
 - ・石川理事より、資料 77-07 に基づいて、国際委員会からの報告が行われた。
 - ・石川理事より、2025 年度 JAEE 大会 (沖縄) における韓国地震工学会会長の基調講演について、韓国側の要望を踏まえ、基調講演者の参加費を免除することの説明がなされ、承認された。また、基調講演に対する謝金を支払う方針で準備を進めることが確認された。
 - ・石川理事より、韓国地震工学会の設立 30 周年記念セミナーについて説明がなされた。韓国側から、今後の相互協力のため参加費免除の提案があったことに対して、日本側の全てのイベントで参加費免除とすることは難しく、2025 年度 JAEE 大会と同様に一般講演については参加費を徴収することが望ましいことを伝えた上で、学会間で引き続き協議を進める方針が確認された。山中会長より、2025 年度 JAEE 大会 (沖縄) で韓国地震工学会会長との会長懇談会を企画し、必要に応じて、その場で議論することが提案された。
- 8) 地震災害対応委員会からの報告 (吉見理事)
 - ・吉見理事より、資料 77-08 に基づいて、地震災害対応委員会からの報告が行われた。
 - ・小檜山監事より、2025 年 7 月 30 日に発生したカムチャッカ半島付近の地震について、NHK の報道で特殊な地震であることの紹介がなされたので今後の動向を注視して、会員に有益な情報があればフィードバックして欲しいという意見が述べられた。
- 9) 論文集編集委員会からの報告 (鍬田理事)
 - ・鍬田理事より、資料 77-09 に基づいて、論文集編集委員会からの報告が行われた。

- 10) 事業企画委員会（企画）からの報告（上田(恭)理事）
 - ・上田(恭)理事より、資料 77-10 に基づいて、事業企画委員会からの報告が行われた。
 - ・上田(恭)理事より、2025 年度 JAEE 大会（沖縄）での若手向けサロン（ランチョンミーティング）の企画案について説明がなされた。渡邊理事より、出展企業などに協力してもらうことを検討してはどうかとの意見があった。
- 11) 2025 年度大会に関する報告（丸山理事）
 - ・丸山理事より、資料 77-11 に基づいて、2025 年度大会の準備状況が報告された。
 - ・丸山理事より、理事会メンバーが付き合いのある企業等で、技術フェアの出展依頼を送付できる企業があれば、送付先リストに追加するよう依頼がなされた。また、理事会メンバーの大会参加登録についても依頼がなされた。
 - ・事務局より、韓国側の参加申込や決済に備えて、丸山理事、石川理事と事務局との今後の情報共有について要望があった。
- 12) 17JEES に関する報告（後藤理事、代理：総務理事）
 - ・本多理事より、資料 77-12 に基づいて、17JEES の準備状況が報告された。
 - ・本多理事より、JEES 積立金から 145 万円の一般会計への振替を 8 月中に行うことの説明がなされ、承認された。
- 13) 将来構想委員会からの報告（大堀副会長）
 - ・大堀副会長より、シニア会員の扱いに関する他学会の状況について報告された。
 - ・高井副会長より、他学会においてシニア会員の会費前納制度を設けている事例があることが紹介された。
- 14) メール審議（1 件）の報告（本多理事）
 - ・本多理事より、資料 77-14 に基づいて、メール審議「ビックウェーブ・菊地一雄氏への感謝状贈呈の承認」（決議日 2025/7/10）の結果が報告された。

議案

第 1 号 入退会者（引田理事）

- ・引田理事より、資料 77-15 に基づいて、入退会者の報告がなされ、承認された。
- ・引田理事より、9 月末の 2025 年度大会アーリーバード参加登録締切に向けて、本理事会後 9/18 までに入会申込があった分については、締切に間に合うよう入会承認をメール審議する方針が周知された。

第 2 号 共催・後援・協賛等（引田理事）

- ・引田理事より、資料 77-16 に示された共催 1 件、後援 2 件、協賛 1 件について説明がなされ、承認された。

第 3 号 理事会規則、理事選考に関する細則の改訂（本多理事）

- ・本多理事より、資料 77-17 に基づいて、理事会規則、理事選考に関する細則の改訂について説明がなされ、承認された。

第 4 号 公益社団法人日本地震工学会旅費等支払い細則の改訂（本多理事）

- ・本多理事より、資料 77-18 に基づいて、公益社団法人日本地震工学会旅費等支払い細則の改訂について説明がなされ、承認された。
- ・今回の改訂とは別の部分で、細則の第 4 条の記載について、小檜山監事より記載内容の確認について指摘があった。内容を確認した上で、第 4 条の改訂については今回の改訂とは別に次回以降の理事会での議案とする方針が確認された。

第 5 号 論文編集委員会 論文投稿規程の改訂（鍬田理事）

- ・鍬田理事より、資料 77-19 に基づいて、論文投稿規程の改訂について説明がなされた。

- ・英訳論文に関する変更について、小檜山監事より、改訂前に投稿された論文については、現行の規程通り、2年間は英訳論文の掲載料を無料にした方がよいとの意見があり、その条件を附則に記載することが確認された。
- ・山中会長より、掲載料を含めて規程の改訂についてホームページ等で周知することが提案された。
- ・論文投稿規程の改訂および、附則の追記について、承認された。追記内容については、別途、メールによる確認を行うこととなった。
- ・論文投稿規程の英語版改訂については、別にメール審議を行う方針が確認された。

第6号 地震災害対応委員会 6学会災害調査積立金規程の改訂（吉見理事）

- ・吉見理事より、資料 77-20 に基づいて、6学会災害調査積立金規程の改訂について説明がなされ、承認された。

第7号 新規研究委員会設置(津波荷重 phase4)嶋原委員長（片岡副会長）

- ・片岡副会長より、資料 77-21 に基づいて、新規研究委員会設置について説明がなされ、承認された。

第8号 17JEES 委託業務契約について（後藤理事、代理：総務理事）

- ・本多理事より、資料 77-12 に基づいて、17JEES 運営委員会委員の新規追加の委嘱について報告がなされ、承認された。
- ・本多理事より、資料 77-12 に基づいて、17JEES の支援業務に関する株式会社防災ログとの委託業務契約について説明がなされ、承認された。
- ・小檜山監事より、防災ログの担当人員体制について質問があった。これに対して後藤理事のメール回答より、事前準備と当日の対応のどちらにも防災ログの担当者は複数おり、情報共有がなされるため、主担当者（東條氏）に何かあった場合にも問題なく対応できる体制であることの確認がなされた。
- ・小檜山監事より、前回 16JEES で利用した大林財団の助成金の応募について質疑がされた。これに対して本多理事より、応募要件となる国際シンポジウムにするための運営負担が増えることを考慮して今回は申込をせず、別にセコムの助成金に応募する方針が説明された。
- ・山中会長より、企業展示の出展費用値上げを検討しても良いのではとの意見があった。

懇談事項

1) 研究統括委員会からの報告（片岡副会長）

- ・片岡副会長より、資料 77-23 に基づいて、研究統括委員会からの報告が行われた。
- ・片岡副会長より、報告会、講習会等の反省会、意見交換会の費用支出について、一般常識の範囲内で行うことの意味があった。また、山中会長より、学会の事業に必要と認められる会議に伴う、酒類を含まない食事代は認めて良いのではないかとの意見が示された。
- ・片岡副会長より、津波荷重評価の体系化の心得を取り纏める研究委員会の成果報告書が8月中旬にwebで公開される予定であることが周知された。

2) 立替払いについて（総務・事務局）

- ・本多理事より、報告会での学生アルバイトへのバイト代を、報告会幹事が立替払いをした事例が報告された。不正ではないが、今後は事務局から直接支払う方法をとるよう周知がなされた。

3) 地球規模課題対応国際科学技術プログラム（SATREPS）応募への推薦文書発行について（丸山理事）

- ・丸山理事より、資料 77-25 に基づいて、SATREPS 応募に関する Support Letter 発行の依頼について説明がなされた。
- ・本多理事より、採択された場合の当会事業との関係について質疑がなされ、これに対して丸山理事より、当学会としての直接の活動は行わないとの回答がなされた。小檜山監事より、競争的資

金の公平性に関する質疑がなされた。また高井副会長より、今後に同様の申込があった場合の方針作りと当会 HP 等での周知が必要との意見が出された。議論の結論が出なかったため、山中会長より国際委員会で対応を検討することの確認がなされた。

4) 国際会議 SMiRT28 における強震データの販売について (事務局)

- ・事務局より、国際会議 SMiRT28 に参加される高田前会長から、2024 年能登半島地震の志賀原子力発電所の強震データ英語版を、会議の際に販売することの申し出があったことが説明され、販売について承認された。
- ・石川理事より、安全保障貿易管理において懸念される対象国に対しては販売しない注意が必要との意見が示され、高田前会長にお伝えする方針となった。

上記の通り出席した令和 7 年度の業務執行理事より業務報告がなされた。

次回予定：(第 78 回理事会)：10 月 17 日 (金) 16-19 時 (オンライン会議)

事務局夏季休業日：8 月 12 日 (火)～8 月 18 日 (月)

以上 この議事録が正確であることを証します。

令和 年 月 日

議長 山中 浩明

監事 小檜山 雅之

監事 古屋 治